



諏訪

新曆書次



門 = 5
號 2515
卷

翌年貞享元^甲子年新曆發版
百土代 靈元帝之御宇

諏訪

二月小建乙卯

とうとうるぬあひ

壺

一月のいぬ

ちり口 ちり口

火

二のいぬ

ちり口 ちり口

赤

三のいぬ

ちり口 ちり口

四のいぬ

ちり口 ちり口

五のいぬ

ちり口 ちり口

六のいぬ

ちり口 ちり口

七のいぬ

ちり口

八のいぬ

ちり口

九のいぬ

ちり口 ちり口

十のいぬ

ちり口

十一のいぬ

ちり口

十二のいぬ

ちり口

十三のいぬ

ちり口

十四のいぬ

ちり口

十五のいぬ

ちり口

思赤

大赤

赤

十六のいぬ

ちり口

十七のいぬ

ちり口

十八のいぬ

ちり口

十九のいぬ

ちり口

二十のいぬ

ちり口

二十一のいぬ

ちり口

二十二のいぬ

ちり口

二十三のいぬ

ちり口

二十四のいぬ

ちり口

二十五のいぬ

ちり口

二十六のいぬ

ちり口

二十七のいぬ

ちり口

二十八のいぬ

ちり口

二十九のいぬ

ちり口

三十のいぬ

ちり口

三十一のいぬ

ちり口

大赤

三十二のいぬ

ちり口

三十三のいぬ

ちり口

三十四のいぬ

ちり口

三十五のいぬ

ちり口

三十六のいぬ

ちり口

三十七のいぬ

ちり口

三十八のいぬ

ちり口

胃水 三月大建辰

とさうるあつ

赤 一ののう

赤 一ののう

大赤 二ののう

大赤 二ののう

赤 三ののう

赤 三ののう

大赤 四ののう

大赤 四ののう

赤 五ののう

赤 五ののう

大赤 六ののう

大赤 六ののう

赤 七ののう

赤 七ののう

大赤 八ののう

大赤 八ののう

赤 九ののう

赤 九ののう

大赤 十ののう

大赤 十ののう

赤 十一ののう

赤 十一ののう

大赤 十二ののう

大赤 十二ののう

赤 十三ののう

赤 十三ののう

大赤 十四ののう

大赤 十四ののう

赤 十五ののう

赤 十五ののう

大赤 十六ののう

大赤 十六ののう

赤 十七ののう

赤 十七ののう

大赤 十八ののう

大赤 十八ののう

赤 十九ののう

赤 十九ののう

大赤 二十ののう

大赤 二十ののう

赤 二十一ののう

赤 二十一ののう

大赤 二十二ののう

大赤 二十二ののう

赤 二十三ののう

赤 二十三ののう

大赤 二十四ののう

大赤 二十四ののう

赤 二十五ののう

赤 二十五ののう

大赤 二十六ののう

大赤 二十六ののう

赤 二十七ののう

赤 二十七ののう

大赤 二十八ののう

大赤 二十八ののう

赤 二十九ののう

赤 二十九ののう

大赤 三十ののう

大赤 三十ののう

赤 三十一ののう

赤 三十一ののう

大赤 三十二ののう

大赤 三十二ののう

赤 三十三ののう

赤 三十三ののう

大赤 三十四ののう

大赤 三十四ののう

赤 三十五ののう

赤 三十五ののう

大赤 三十六ののう

大赤 三十六ののう

赤 三十七ののう

赤 三十七ののう

大赤 三十八ののう

大赤 三十八ののう

大赤 金 畢

四月小建 巳 二今うにあり

大赤

一 日三ののり ちろ 大赤口 ちりし

二 二ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

三 三ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

四 四ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

五 五ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

六 六ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

七 七ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

八 八ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

九 九ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

十 十ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

十一 十一ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

十二 十二ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

十三 十三ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

十四 十四ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

十五 十五ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

十六 十六ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

十七 十七ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

十八 十八ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

十九 十九ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

二十 二十ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

二十一 二十一ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

二十二 二十二ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

二十三 二十三ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

二十四 二十四ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

二十五 二十五ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

二十六 二十六ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

二十七 二十七ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

二十八 二十八ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

二十九 二十九ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

三十 三十ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

三十一 三十一ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

三十二 三十二ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

三十三 三十三ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

三十四 三十四ののい ぬ ちろ ちろ口 ちろ口 ちろ口

五月大建 午 とうとう 門 あり

参 土

思

赤

天赤

赤

天赤 赤

天赤 赤

天赤

一のののしきまじりし人きく人多く言める人

二のののうりり 多んちく ふうし

三のののちとち 赤曲くえののち言ふといからせう

四のののえち くら口 赤まら

五のののひまのま 赤まら

六のののちちち 赤まら

七のののちちち 赤まら

八のののちちち 赤まら

九のののちちち 赤まら

十のののちちち 赤まら

十一のののちちち 赤まら

十二のののちちち 赤まら

十三のののちちち 赤まら

十四のののちちち 赤まら

十五のののちちち 赤まら

十六のののちちち 赤まら

十七のののちちち 赤まら

十八のののちちち 赤まら

十九のののちちち 赤まら

二十のののちちち 赤まら

二十一のののちちち 赤まら

二十二のののちちち 赤まら

二十三のののちちち 赤まら

二十四のののちちち 赤まら

二十五のののちちち 赤まら

二十六のののちちち 赤まら

二十七のののちちち 赤まら

二十八のののちちち 赤まら

二十九のののちちち 赤まら

三十のののちちち 赤まら

三十一のののちちち 赤まら

三十二のののちちち 赤まら

三十三のののちちち 赤まら

柳月 望青小建

魁

とさう同前

一三ののうらうら ちやく口万とい口久んちくちやく

二三ののうら ちやく ちやく

三三ののうら ちやく

四三ののい ちやく

入ひののぬ ちやく

六ひののぬ ちやく

七三ののう ちやく

八三ののう ちやく

九三ののう ちやく

十三ののう ちやく

十一三ののう ちやく

十二三ののう ちやく

十三三ののう ちやく

十四三ののう ちやく

十五三ののう ちやく

十六三ののう ちやく

十七三ののう ちやく

十八三ののう ちやく

十九三ののう ちやく

二十三ののう ちやく

二十一三ののう ちやく

二十二三ののう ちやく

二十三三ののう ちやく

二十四三ののう ちやく

二十五三ののう ちやく

二十六三ののう ちやく

二十七三ののう ちやく

二十八三ののう ちやく

二十九三ののう ちやく

三十三ののう ちやく

三十一三ののう ちやく

三十二三ののう ちやく

愚 六月建紀

とくうのあ

火

一日ののしや

六日 守口十一 ちひ

二日ののう

ちひのあ ちひ

三日ののう

ちひのあ ちひ

四日ののう

ちひのあ ちひ

五日ののう

ちひのあ ちひ

六日ののう

ちひのあ ちひ

七日ののう

ちひのあ ちひ

八日ののう

ちひのあ ちひ

九日ののう

ちひのあ ちひ

十日ののう

ちひのあ ちひ

十一日ののう

ちひのあ ちひ

十二日ののう

ちひのあ ちひ

十三日ののう

ちひのあ ちひ

赤

十六日ののう

ちひのあ ちひ

十七日ののう

ちひのあ ちひ

十八日ののう

ちひのあ ちひ

十九日ののう

ちひのあ ちひ

二十日ののう

ちひのあ ちひ

二十一日ののう

ちひのあ ちひ

二十二日ののう

ちひのあ ちひ

二十三日ののう

ちひのあ ちひ

二十四日ののう

ちひのあ ちひ

二十五日ののう

ちひのあ ちひ

二十六日ののう

ちひのあ ちひ

二十七日ののう

ちひのあ ちひ

二十八日ののう

ちひのあ ちひ

二十九日ののう

ちひのあ ちひ

三十日ののう

ちひのあ ちひ

赤

三十一日ののう

ちひのあ ちひ

三十二日ののう

ちひのあ ちひ

三十三日ののう

ちひのあ ちひ

三十四日ののう

ちひのあ ちひ

三十五日ののう

ちひのあ ちひ

三十六日ののう

ちひのあ ちひ

三十七日ののう

ちひのあ ちひ

三十八日ののう

ちひのあ ちひ

七月大建庚申 とうとう井がた

張水

一ののひまひと 大の口にそく人そく吉らひと口

赤

二ののひまひと **大建** 大の口にそく人そく吉らひと口

大赤

三ののひまひと **大建** 大の口にそく人そく吉らひと口

赤

四ののひまひと **大建** 大の口にそく人そく吉らひと口

五ののひまひと **大建** 大の口にそく人そく吉らひと口

大赤

六ののひまひと **大建** 大の口にそく人そく吉らひと口

七ののひまひと **大建** 大の口にそく人そく吉らひと口

八ののひまひと **大建** 大の口にそく人そく吉らひと口

九ののひまひと **大建** 大の口にそく人そく吉らひと口

十ののひまひと **大建** 大の口にそく人そく吉らひと口

十一ののひまひと **大建** 大の口にそく人そく吉らひと口

十二ののひまひと **大建** 大の口にそく人そく吉らひと口

十三ののひまひと **大建** 大の口にそく人そく吉らひと口

十四ののひまひと **大建** 大の口にそく人そく吉らひと口

十五ののひまひと **大建** 大の口にそく人そく吉らひと口

大赤

十六ののひまひと **大建** 大の口にそく人そく吉らひと口

十七ののひまひと **大建** 大の口にそく人そく吉らひと口

十八ののひまひと **大建** 大の口にそく人そく吉らひと口

十九ののひまひと **大建** 大の口にそく人そく吉らひと口

大赤

二十ののひまひと **大建** 大の口にそく人そく吉らひと口

八月小建酉

とろろ井あ

金

一ののね
二ののし
三ののち
四ののう

九二日 ちき日
入日 ちき日

大赤

五ののち
六ののこ
七ののし
八ののし

八月申 ちき日
ひん天 ちき日

土赤

九ののち
十ののち
十一ののち
十二ののち

ちき日
ちき日
ちき日
ちき日

大赤

十三ののち
十四ののち
十五ののち
十六ののち

ちき日
ちき日
ちき日
ちき日

大赤
鬼

十七ののち
十八ののち
十九ののち
二十ののち

ちき日
ちき日
ちき日
ちき日

大赤

廿一ののち
廿二ののち
廿三ののち
廿四ののち

ちき日
ちき日
ちき日
ちき日

大赤

廿五ののち
廿六ののち
廿七ののち
廿八ののち

ちき日
ちき日
ちき日
ちき日

九月大建 壬戌 二十九日 申

赤 土 戌

一 百のののこ 赤

二 ののひま 赤

三 ののせき 赤

四 ののしん 赤

五 ののうら 赤

六 ののる 赤

七 ののい 赤

八 ののね 赤

九 ののし 赤

十 ののろ 赤

十一 ののう 赤

十二 ののろ 赤

十三 ののろ 赤

十四 ののろ 赤

十五 ののろ 赤

十六 ののろ 赤

十七 ののろ 赤

十八 ののろ 赤

十九 ののろ 赤

二十 ののろ 赤

二十一 ののろ 赤

二十二 ののろ 赤

二十三 ののろ 赤

二十四 ののろ 赤

二十五 ののろ 赤

二十六 ののろ 赤

二十七 ののろ 赤

二十八 ののろ 赤

二十九 ののろ 赤

三十 ののろ 赤

三十一 ののろ 赤

三十二 ののろ 赤

三十三 ののろ 赤

三十四 ののろ 赤

三十五 ののろ 赤

三十六 ののろ 赤

三十七 ののろ 赤

三十八 ののろ 赤

三十九 ののろ 赤

四十 ののろ 赤

大赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

赤

十月小建 亥

とくう 夜あり

一こののいあ まくろくろくさかろく日

二こののいあ ちり口 づんろ口

三こののいあ ちり口 ちり口 へじ

四こののいあ ちり口 ちり口

五こののいあ **十月節** ちんかくんとく吉らるる日

六こののいあ ちり口 ちり口 ちり口

七こののいあ ちり口 ちり口 ちり口

八こののいあ ちり口 ちり口 ちり口

九こののいあ ちり口 ちり口 ちり口

十こののいあ ちり口 ちり口 ちり口

大赤 赤

十一こののいあ ちり口 ちり口 ちり口

十二こののいあ ちり口 ちり口 ちり口

十三こののいあ ちり口 ちり口 ちり口

十四こののいあ ちり口 ちり口 ちり口

十五こののいあ ちり口 ちり口 ちり口

十六こののいあ ちり口 ちり口 ちり口

十七こののいあ ちり口 ちり口 ちり口

十八こののいあ ちり口 ちり口 ちり口

十九こののいあ ちり口 ちり口 ちり口

二十こののいあ ちり口 ちり口 ちり口

赤

廿一ののいあ ちり口 ちり口 ちり口

廿二ののいあ ちり口 ちり口 ちり口

廿三ののいあ ちり口 ちり口 ちり口

廿四ののいあ ちり口 ちり口 ちり口

廿五ののいあ ちり口 ちり口 ちり口

廿六ののいあ ちり口 ちり口 ちり口

廿七ののいあ ちり口 ちり口 ちり口

廿八ののいあ ちり口 ちり口 ちり口

廿九ののいあ ちり口 ちり口 ちり口

三十ののいあ ちり口 ちり口 ちり口

天赤

三十一ののいあ ちり口 ちり口 ちり口

三十二ののいあ ちり口 ちり口 ちり口

三十三ののいあ ちり口 ちり口 ちり口

三十四ののいあ ちり口 ちり口 ちり口

三十五ののいあ ちり口 ちり口 ちり口

三十六ののいあ ちり口 ちり口 ちり口

三十七ののいあ ちり口 ちり口 ちり口

赤真大健子 とうとう庭あり

一馬ののちまむ ちまむ ちまむ ちまむ

二馬ののちまむ ちまむ ちまむ ちまむ

三馬ののちまむ ちまむ ちまむ ちまむ

四馬ののちまむ ちまむ ちまむ ちまむ

五馬ののちまむ ちまむ ちまむ ちまむ

六馬ののちまむ ちまむ ちまむ ちまむ

七馬ののちまむ ちまむ ちまむ ちまむ

八馬ののちまむ ちまむ ちまむ ちまむ

九馬ののちまむ ちまむ ちまむ ちまむ

十馬ののちまむ ちまむ ちまむ ちまむ

十一馬ののちまむ ちまむ ちまむ ちまむ

十二馬ののちまむ ちまむ ちまむ ちまむ

十三馬ののちまむ ちまむ ちまむ ちまむ

赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤

大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤

赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤

大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤

赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤

大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤

赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤

大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤

赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤

大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤

赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤

大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤

赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤

大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤

赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤 赤

大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤 大赤

吉貞大健乙丑

とくう 夜が

大赤木

一ののりるき

二ののいひ

三ののぬ

四ののいひ

五ののいひ

六ののいひ

七ののいひ

八ののいひ

九ののいひ

十ののいひ

十一ののいひ

十二ののいひ

十三ののいひ

十四ののいひ

十五ののいひ

十六ののいひ

十七ののいひ

十八ののいひ

十九ののいひ

二十ののいひ

二十一ののいひ

二十二ののいひ

二十三ののいひ

二十四ののいひ

二十五ののいひ

思

大赤

一ののいひ

二ののいひ

三ののいひ

四ののいひ

五ののいひ

六ののいひ

七ののいひ

八ののいひ

九ののいひ

十ののいひ

大赤

十一ののいひ

十二ののいひ

十三ののいひ

十四ののいひ

十五ののいひ

十六ののいひ

十七ののいひ

十八ののいひ

十九ののいひ

二十ののいひ

二十一ののいひ

二十二ののいひ

二十三ののいひ

二十四ののいひ

二十五ののいひ

二十六ののいひ

二十七ののいひ

二十八ののいひ

二十九ののいひ

三十ののいひ

三十一ののいひ

三十二ののいひ

三十三ののいひ

三十四ののいひ

三十五ののいひ

三十六ののいひ

三十七ののいひ

三十八ののいひ

三十九ののいひ

四十ののいひ

大赤

四十一ののいひ

四十二ののいひ

四十三ののいひ

四十四ののいひ

四十五ののいひ

四十六ののいひ

四十七ののいひ

四十八ののいひ

四十九ののいひ

五十ののいひ

天社日春の更替の年 秋八申

冬三子

七日 辰下 亥下 未ニ 戌ノ 四丈 寅ノ

生ニ 江ノ 少ニ 亡日ナリ

安永八亥年 九十七年

天明二寅年 迫百年 天保三辰 迫 百五十年

151768

故新錄

齋藤氏藏本